山本 繁さん

"ファンの皆様がチームの魅力の一つ"

- Q.千葉ロッテマリーンズの魅力は?
- A. 営業担当として、お客様に球団の魅力を伝える際、「千葉ロッテマリーンズファンの方々が熱い」ということが大きな魅力だとお伝えしています。プロ野球チームがチームの魅力を語る上で、ファンの皆様がチームの魅力の一つですとお伝えできる唯一の球団です。
- Q.球場(ZOZOマリンスタジアム)の魅力は?
- A. ZOZOマリンスタジアムの独自のものでいうと、 花火がかなりの回数あげられていますので、花火 が見られることです。あとは風です。強風がプ レーにも影響が出るほどなので、そこも1つの魅 力なのかもしれません。
- O.コロナ禍の前後での変化はありますか?
- A. 応援が1番と言われていた中、今は拍手だけです ので、迫力に欠けるのかなと感じます。ただ、 ファンの方々は声が出せない中、マリーンズを、 応援しようという熱い思いは変わっていないと感 じています。



- Q.今まで苦労したことは何ですか?
- A. 今は営業担当ですが、その前は球場で働く皆さんの接客を良くしようというプロジェクトをやっていました。多くのスタッフを巻き込んで数多くの新たなおもてなしの取り組みを実施しました。プロジェクトの趣旨を浸透させることなどに時間がかかり、大変でした。その結果、12球団のアンケートで、球場のおもてなしがいいという項目で2位になりましたので、それなりの効果がでていたのかなと思います。
- O.学生時代に力を入れていたことはなんですか?
- A. ゼミで行ったベトナム・カンボジアのことです。 その時ベトナムでお世話になった方が日本に留学 に来た時に学生なりにおもてなしをして喜んでい ただいたという思い出があります。今はマリーン ズ・ボランティアの担当もしていまして、そのほ かWBCや台湾戦で海外球団が来場し、海外の方 のおもてなしをする際には学生時代の経験がいき たのではと思います。

山本繁 YAMAMOTO SHIGERU さん

株式会社千葉ロッテマリーンズ BtoB本部 法人営業部所属

「スポーツにはただ観戦するだけでなく、人々を元気づけたり夢を与える力があり、喜怒哀楽を表現することで人生を豊かにしてくれる」

「スタジアムを訪れてその場でしか味わえない体験ができることへの価値は、モノ消費からコト消費へ変わる中でさらに見直されるのではないかと考えています」(山本氏)



吉野 慎司さん

新たなチャレンジを続けられるマリーンズ

千葉ロッテマリーンズは、1つはやはりファンの皆様の熱量が高いことを非常に強く感じます。みんなで盛り上がり、大きな声援に変えていこうという熱い気持ちがあるチームです。

2つ目は新たな挑戦ができる球団です。昔から、ファンサービスを大事にする文化があり、 SNSを早くから活用していたり、他にはないような、新たな企画を作ったり、新たな事に挑戦していくことができる会社です。また、ファンサービスだけでなく、球場には特徴ある多くのシートがあります。バックネット裏には今までにない観戦体験ができるシートがあったり、外野には選手と同じ目線で観戦できるシートがあったり、球場も大変魅力的なものになっています。これもファンの皆様に感動してもらえるように企画されてきました。

グッズでいえば、今年「your marine life is」 をブランドコンセプトに、海とスタジアムが好 きな人のためのライフスタイルブランド



『umi(ウミ)』を立ち上げました。若手の藤原選手や和田選手をモデルに起用し、若い方々にもカジュアルなイメージのグッズが大好評をいただいています。

"ファンからの熱い声援が球団の戦力 であり財産"

千葉ロッテマリーンズを応援していただいている皆様の熱い声援が球団の大きな戦力になっています。そして、千葉ロッテマリーンズの特徴、財産になっています。我々もマリーンズを好きでよかったなと思っていただけるような球団づくりを引き続き皆様と一緒にやっていきます。本当に感謝しかありません。

本取材にご協力いただきました

千葉ロッテマリーンズの皆様、本当にありがとうございました。 (文・インタビュー/千葉ロッテマリーンズ麗澤大学サンクス・ナイターFor All プロジェクト学生スタッフ)

吉野 慎司 YOSHINO SHINJI さん (麗澤大学卒)

株式会社千葉ロッテマリーンズ BtoC本部所属

吉野氏から本学学生へいただいたメッセージ「3つの大切なこと」

1. 目標を立てて取組む

目標数値を可視化し、その目標に向かってプロジェクトを進めてほしい。

2. チームワークを大切にする

価値観などそれぞれ異なるメンバーとともに、相手を思いやることを忘れずに、チームの力を終結して頑張ってほしい。

3. 楽しむことを忘れない

目の前のタスクをこなすことで精いっぱいになりがちだが、大いに楽しんでイベントを成功させてほしい。



陸上競技部

SINCE 2004





部員数 45名(選手・スタッフ)



目標チームで箱根駅伝出場

千手必勝 千の手を尽くし勝利をつかみとる

主な実績

箱根駅伝 2006, 2009, 2011, 2015, 2016, 2018, 2019, 2020年 過去8回 関東学生連合チームとして出場

箱根駅伝予選会 2017年 15位, 2018年 12位, 2019年 11位, 2020年 13位



監督

福井県生まれ。高校・大学と陸上部に所属 し、卒業後は私立弥明高校(現・愛知黎明高校)で体育教員を務めるかたわら、駅伝競走部の指導にあたり、アクラスに育て上げる。2010年よりコーチを務め、2017年監督に就任。

チームで箱根駅伝初出場へ挑戦!!

2021.10月23日 (土)

第98回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会

陸上自衛隊立川駐屯地内周回コース無観客開催



空手道部

SINCE 1975



クラブコンセプト

誰からも愛されるクラブ 社会に貢献するクラブ

仲間とともに技能の習得と人間力を高め社会に貢献することをめざします。

主な活動 月・水・金 18:30-20:30 全体練習、 火・木. トレーニング

3年で黒帯取得 春・夏に楽しいアクティビティ付き強化合宿



AED体験イベント

プロ野球イースタンリーグ 「親子AED +CPR体験」で 救急法普及



全日本選手権救護スタッフ

メンバー全員日本赤十字救 急法救急員資格を取得し、 大会のメディカルボラン ティアとして参加



国際交流・他大学との交流

ドイツ・南スーダン等からの 留学生などと稽古 2019.3皇學館大学で3大学合 同の春合宿・伊勢神宮参拝



主な実績 2018年 関東大学空手道選手 権大会 2 部リーグ優勝



2018,2019年 千葉県空手道 選手権大会 男子中量級,重 量級3位



目標 関東大学 1 部ベスト 4

学生主体のチームで 練習内容や専門的ト レーニングをしてい ます。

仲間と喜びを分かち 合い、支え合いなが ら心身ともに強くな れます!

馬術部

SINCE 1994



馬を通じた社会貢献 責任感と思いやりを育む

人馬一体の馬術の習得と社会に貢献することをめざします。

主な活動 毎日7:00、12:00、17:00 餌やり、馬房清掃、馬の健康管理

土日.10:00-12:00 騎乗練習 現在はコロナ感染予防のため1週間に1-2回

馬とふれ合う会の開催

近隣の障がい児とその家族 に安心して馬にふれあい人 馬の可能性を追求する乗馬 体験会を開催

現在イベント・合宿等は休止中

学園祭等の餌やり体験

イベントの際には地域の 方、学生、中高生、幼稚園 生などさまざまな年代に馬 のふれあう機会を提供

乗馬クラブでの合宿

春・夏休みの年2回馬 を預けている乗馬クラ ブで合宿



メンバー 部員数 14名

馬 2頭 (麗輝・麗峰)

目標



人馬一体の馬術習得

豊かな自然の中で馬 と仲間と共に成長



指導者

全日本学生馬術大会団 体5位入賞の経歴を持 つ中野千秋先生(麗澤 大学名誉教授



RIFA

国際交流親睦会



活動内容

月に一回の頻度で、オンラインでイベントを開催しています。 ゲームやディスカッションを通じて、交流しています。

活動意義

日本人と海外の学生が交流する機会を設けて、新しい価値観や新しい友達を作る場所を提供しています。

アピールポイント

コロナ禍でも、オンラインを通じて対面に近い形を取り、より楽しく活動しています。国籍を超えて、その国ならではの情報が聞けたり、日本の良さを改めて実感できたりしています。

また、交流後のアンケートでこういうことをしたいというものに対して 柔軟にイベントに組み込み、交流会をより良いものにしていっています。 また、違う価値観に触れられることで語学のモチベに繋がります。